



## エクスジェル ヘルスケア製品カタログ

### CONTENTS

1 **About EXGEL cushion**  
エクスジェルクッションについて

3 **Owl REHA** **NEW**  
アウル リハ

7 **Owl support**  
アウルサポート

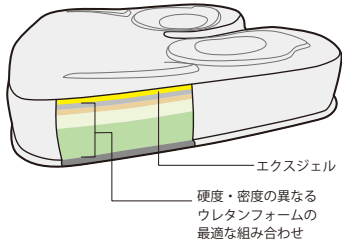
9 **Owl kids**  
アウルキッズ

10 **Armrest pad/others** **NEW**  
アームレストパッド / その他

# 高機能エクスジェルクッションの特長 EXGEL®

## 1. エクスジェルとウレタンフォームのコンビネーション

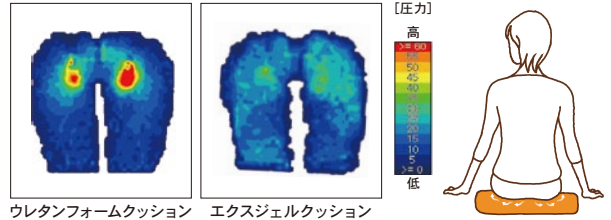
ジェルの流動性とウレタンフォームの軽さを組み合わせたコンビネーション(積層構造)クッションです。エクスジェルの特性を最大限に生かしながら、上質なウレタンを組み合わせることで軽さも実現。車いす用クッションの最上位モデルを追究しました。



## 2. エクスジェルの優れた体圧分散性

ウレタンフォーム等と異なり、発泡していない(スポンジ状ではない)ため、座ったときの底つき感が少なく、優れた分散性を発揮します。

車いす上での体圧分散データ  
(株式会社加地 測定)



## 3. 衝撃吸収性

ウレタンフォーム等に比べ5~10倍ほど高い衝撃吸収力を持つエクスジェルは、身体にかかる負担を和らげます。エクスジェルは薄くても身体に伝わる衝撃を抑えることができます。

\*衝撃吸収テスト結果: 環境温度17℃/直径100mm/5kgの鉄球を試料表面の3cmの高さから自由落下<(財)日本車両検査協会調べ>

## 4. 人肌のような心地よさ

エクスジェルの人肌のような柔らかさは、リラックスした感触を与えてくれます。



## 5. エクスジェルクッションを他の素材と比べてみましょう

他の素材と比較すると体圧分散性能だけでなく、使いやすさやメンテナンス性も優れています。

クッションの素材	メリット	デメリット
ウレタンフォーム	●安価 ●軽量 ●低反発・高反発等種類が豊富 ●圧力分散性	●経時変化(ヘタリ)が大きい ●薄いと底つきしやすい
ジェル	●体圧分散性が良い ●薄くても底つきにくい ●経時変化(ヘタリ)が少ない	●重い ●材質によっては濡れる場合がある ●夏は熱く、冬は冷たくなりやすい
エア	●軽量 ●体圧分散性が良い ●適切な空気圧であれば底つきしない	●不安定な場合がある ●空気漏れの可能性がある ●適切なメンテナンスが必須
エクスジェル+ウレタンフォーム	●体圧分散性が良い ●せん断力を緩和 ●経時変化(ヘタリ)が少ない ●濡れる心配がなく、メンテナンスも容易 ●GELのみのクッションよりも軽量	●夏は熱く、冬は冷たくなりやすい →カバーの断熱層で対策

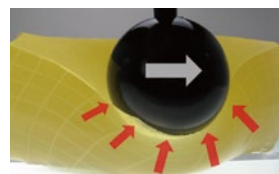
## 6. グローバルな規格にも適合する信頼性

- エクスジェルは国際的に統一された安全性基準であるエコテックス スタндарт100の認証を受けています (EXGEL® Type1)。
- エクスジェルを用いた製品は株式会社加地がISO9001の品質マネジメントの下で製造しています。

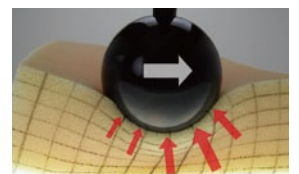


## 7. 柔軟なエクスジェルが床ずれを予防

エクスジェルは身体の動きに合わせて柔軟に変形し、追従するため、たて方向の力だけでなく、横方向の力も低減します。皮膚への負担が少ないのがエクスジェルの大きな特長です。



エクスジェルクッションは縦方向だけでなく横方向にも柔軟に変形する。この特性により、身体の動きを妨げず皮膚へのストレスも軽減する。



ウレタンフォームは縦方向には潰れやすいが、そこから水平方向には変形しにくい。座面に加わる力は常に縦方向と横方向の力の組み合わせで、皮膚にストレスがかり続ける場合もある。

### 専門家からの評価

長い時間、同じ姿勢でいると圧力やずれ力から血流阻害が起こり、その結果褥瘡(床ずれ)ができます。圧迫を受けることで体内に生じる力は体外の3~5倍大きくなり、これにずれ力が加わると容易に皮膚が損傷します。ジェル素材は、ずれ力を緩衝し圧分散を促す他、姿勢保持にも優れ、座り心地を高めることはもとより褥瘡予防にも効果が大きいと言えます。

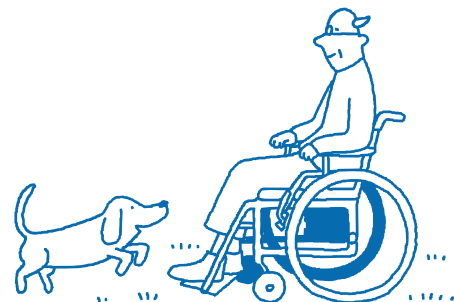
(山口県立大学教授 田中マキ子)



# 最適なクッションを選びましょう。

車いすを利用される方にとって、車いす上で座位姿勢を自力で保てるかどうかで、サポートの必要な部位とクッションの種類が異なります。まず座位姿勢をとり姿勢が崩れたり不安定にならないか判断し、ご自身の状態にあったクッションを選びましょう。

(山口県立大学教授 田中マキ子)



## 車いすクッションの選び方ガイド

START

自力での体幹保持

可能

困難

非常に  
困難

褥瘡のリスク

褥瘡のリスク

低～中

中～高

低～中

中～高

アウルREHA  
レギュラー  
(汎用)

アウルREHA  
ハイ  
(減圧)

アウルREHA  
3Dレギュラー  
(姿勢保持)

アウルREHA  
3Dハイ  
(姿勢保持+減圧)

アウル  
サポート  
(姿勢保持+減圧)



特に姿勢が崩れず座ることができる方に最適なスタンダードタイプです。

坐骨部の骨突出が顕著な方や大柄な体格の方に最適な減圧重視タイプです。

安定した着座と減圧の両方必要な方のための姿勢保持タイプです。

褥瘡ハイリスクの方に最適な姿勢保持と体圧分散効果を兼ね備えたタイプです。

上半身が左右に傾くなど、ご自身での姿勢保持が困難な方の褥瘡予防に最適です。

5ページへ

5ページへ

6ページへ

6ページへ

7～8ページへ

※上記の選び方はあくまでも参考です。身体の状態、車いす、目的によって調整が必要です。